

第1編 大気汚染常時監視結果

第1 調査の概要

愛知県、名古屋市、豊橋市、岡崎市及び豊田市は、大気汚染防止法第22条の規定に基づき、県内の大気汚染の状況を把握するため、大気汚染状況を常時監視している。

県内101測定局（一般環境大気測定局73局、自動車排出ガス測定局28局）の調査結果は、次のとおりである。

1 調査期間

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

2 調査機関

愛知県、名古屋市、豊橋市、岡崎市、豊田市

3 調査区域及び測定局

6区域 46市町村（33市12町1村） 101測定局（表1-1、表1-2、図1-1、図1-2）

区域	市 町 村 名	測定局数		
		一般環境 大気測定局	自動車排出 ガス測定局	合計
名古屋区域	名古屋市、東海市、知多市、 飛島村（一般国道23号以南の地域）	20	13	33
東三河区域	豊橋市、豊川市（旧豊川市地域及び旧御津町 地域）、蒲郡市、田原市（旧田原町地域）	10	2	12
尾張区域	一宮市、津島市、犬山市、江南市、稲沢市、 岩倉市、清須市、弥富市、豊山町、あま 市、蟹江町、飛島村（名古屋区域以外の地 域）	11	5	16
内陸区域	瀬戸市、春日井市、豊田市（旧豊田市地域）、 小牧市、知立市、尾張旭市、豊明市、日進市、 東郷町、長久手町	11	3	14
衣浦区域	半田市、碧南市、刈谷市、常滑市、大府市、 高浜市、阿久比町、東浦町、武豊町	10	1	11
その他区域	岡崎市、豊川市（旧一宮町地域）、安城市、 西尾市、田原市（旧赤羽根町及び旧渥美町地 域）、南知多町、美浜町、一色町、幡豆町、 幸田町	11	4	15
計		73	28	101

（注1）区域区分は、大気汚染防止法施行令別表第3の区域区分による。以下同じ。

（注2）市町村名、道路名は平成22年3月31日現在のものである。

表 1-1 一般環境大気測定局及び測定項目一覽

〔一般環境大気測定局〕

区 番	域 号	測 定 局	所 在 地	測 定 項 目							備 考	
				二 酸 化 硫 黄	窒 素 酸 化 物	一 酸 化 炭 素	浮 遊 粒 子 状 物 質	光 学 オ キ シ ダ ン ト	炭 化 水 素	風 向 ・ 風 速		温 度 ・ 湿 度
	1	国設名古屋大気環境測定所	千種区鹿子殿 21-1	○	○	○	○	○	○	○	○	
名 古 屋 区	2	名 古 屋 市 管 理 測 定 局	愛知工業高校	北区福德町字広瀬島 350-4	○	○		○	○		○	
	3		中村保健所	中村区名楽町 4-7-18		○		○			○	
	4		滝川小学校	昭和区滝川町 131		○			○		○	
	5		市衛生研究所	瑞穂区萩山町 1-11		○		○	○		○	
	6		八幡中学校	中川区元中野町 2-11		○		○	○		○	
	7		中川保健所	” 高畑一丁目 223	○	○		○			○	
	8		富田支所	” 春田三丁目 215		○		○	○	○	○	○
	9		南陽支所	港区春田野三丁目 1801		○		○	○		○	
	10		惟信高校	” 惟信町 2-262		○		○	○		○	
	11		白水小学校	南区松下町 2-1	○	○		○	○		○	
	12		守山保健所	守山区小幡一丁目 3-1		○		○	○		○	
	13		志段味支所	” 大字下志段味字横堤 1390-1		○			○		○	
	14		大高北小学校	緑区大高町字町屋川 1		○		○			○	
	15		鳴海配水場	” 桃山四丁目 905		○		○	○		○	
	16		名東保健所	名東区上社二丁目 50		○		○	○		○	
	17		天白保健所	天白区島田二丁目 201		○		○			○	
				名古屋市管理測定局小計		3	16	0	14	12	1	16
		(名 古 屋 市 内 計)		4	17	1	15	13	2	17	2	
域	18	東海市名和町	東海市名和町南之山 10-4		○		○	○		○		
	19	東海市横須賀小学校	” 高横須賀町大塚 36	○	○		○	○		○		
	20	新舞子保育園	知多市大草字北ノ田 81		○		○	○	○	○	○	
		名 古 屋 区 域 計		5	20	1	18	16	3	20	3	

区	番	測 定 局	所 在 地	測 定 項 目								備 考	
				二 酸 化 硫 黄	窒 素 酸 化 物	一 酸 化 炭 素	浮 遊 粒 子 状 物 質	光 化 学 オ キ シ ダ ン ト	炭 化 水 素	風 向 ・ 風 速	温 度 ・ 湿 度		
東 三 河 区 域	21	豊 大 崎	豊橋市大崎町字柿ノ木 16	○	○		○			○			
	22	豊 石 巻	” 石巻町字西浦 16	○	○		○	○		○			
	23	豊 二 川	” 大岩町字東郷内 111-1		○		○	○		○			
	24	豊 野 依	” 野依町字上ノ山 33-4		○		○	○		○			
	25	豊 吾 妻	” 吾妻町 84-1		○		○	○	○	○	○		
	26	豊 富 本	” 富本町字国隠 20-8	○	○		○	○		○			
	豊橋市管理測定局小計				3	6	0	6	5	1	6	1	
	27	豊川市役所	豊川市金屋西町 3-11	○	○		○	○		○			
	28	蒲郡市御幸町	蒲郡市御幸町 3350	○	○		○	○		○			
	29	田原市給食センター	田原市加治町石井戸 66-5	○	○		○	○		○			
30	豊川市御津南部小学校	豊川市御津町御馬字加美 15		○		○	○		○				
東 三 河 区 域 計				6	10	0	10	9	1	10	1		
尾 張 区 域	31	一宮市松降通	一宮市松降通 7-27-1	○	○		○	○	○	○	○		
	32	一宮市小信中島	” 小信中島字川南 12-3		○		○	○		○			
	33	一宮市木曾川消防署	” 木曾川町大字黒田字北宿二ノ切 247-1		○		○	○		○			
	34	津島市埋田町	津島市埋田町 2-123-1	○	○		○	○		○			
	35	犬山消防署	犬山市大字五郎丸字下前田 1	○	○		○	○		○			
	36	江南市古知野町	江南市古知野町花霞 74		○		○	○		○			
	37	岩倉市中本町	岩倉市中本町字出口白山 11-2		○		○	○		○			
	38	弥富市役所	弥富市前々須町南本田 379-1、379-3		○		○	○		○			
	39	豊山町豊場	豊山町大字豊場字城屋敷 117		○		○	○		○			
	40	あま市伊福小学校	あま市七宝町伊福河原 28		○		○	○		○			
41	飛島村松之郷	飛島村大字松之郷 1-41-1		○		○	○		○				
尾 張 区 域 計				3	11	0	11	11	1	11	1		

区 域	番 号	測 定 局	所 在 地	測 定 項 目							備 考		
				二 酸 化 硫 黄	窒 素 化 物	一 酸 化 炭 素	浮 遊 粒 子 状 物 質	光 学 オ キ シ ダ ン ト	炭 化 水 素	風 向 ・ 風 速		温 度 ・ 湿 度	
内 陸 区 域	42	豊田市北部	豊田市加納町西股 75	○	○		○	○	○	○	○		
	43	豊田市東部	" 宝来町 4-758-10	○	○		○	○	○	○	○		
	44	豊田市中部	" 三軒町 6-23-5	○	○	○	○	○	○	○	○		
	45	豊田市南部	" 竹元町南細畔 3	○	○		○	○		○			
	豊田市管理測定局小計				4	4	1	4	4	3	4	3	
	46	小牧高校	小牧市小牧一丁目 321	○	○		○	○			○		
	47	知立市役所	知立市広見 3-1		○		○	○			○		
	48	尾張旭市東大道町	尾張旭市東大道町山の内 2419-5	○	○		○	○			○		
	49	豊明中学校	豊明市二村台 2-25-1		○		○	○			○		
	50	日進市五色園	日進市五色園 2-2716	○	○		○	○			○		
	51	東郷町春木	東郷町春木字申下 1335-1		○		○	○			○		
	52	長久手中学校	長久手町大字岩作字権代 30-3		○		○	○			○		
	内 陸 区 域 計				7	11	1	11	11	3	11	3	
衣 浦 区 域	53	半田市青年の家	半田市東洋町 1-3-6	○	○		○	○			○		
	54	衣浦排水機場	" 州の崎町 2-149				○				○		
	55	碧南市川口町	碧南市川口町 1-169		○		○	○			○		
	56	刈谷市寿町	刈谷市寿町 1-409		○		○	○			○		
	57	常滑市保健センター	常滑市新開町 5-62		○		○	○			○		
	58	大府小学校	大府市桃山町 5-44	○	○		○	○			○		
	59	高浜小学校	高浜市青木町 6-1-15		○		○	○			○		
	60	阿久比中学校	阿久比町大字卯坂字半田ヶ峰 1		○		○	○			○		
	61	東浦町役場	東浦町大字緒川字政所 20		○		○	○			○		
62	武豊町役場	武豊町字長尾山 19		○		○	○			○			
衣 浦 区 域 計				2	9	0	10	9	0	10	0		

区 域	番 号	測 定 局	所 在 地	測 定 項 目							備 考		
				二 酸 化 硫 黄	窒 素 化 物	一 酸 化 炭 素	浮 遊 粒 子 状 物 質	光 学 オ キ シ ダ ン ト	炭 化 水 素	風 向 ・ 風 速		温 度 ・ 湿 度	
そ の 他 区 域	63	岡崎市 管 理 測定局	羽 根	岡崎市羽根町字陣場 47	○	○		○	○		○	○	
		岡 崎 市 管 理 測 定 局 小 計			1	1	0	1	1	0	1	1	
	64	東三河高等技術専門校		豊川市一宮町上新切 33-4		○		○	○		○		
	65	安城農林高校		安城市池浦町茶笥木 1	○	○		○	○		○	○	
	66	愛厚ホーム西尾苑		西尾市八ツ面町蔵屋敷 99	○	○		○	○	○	○		
	67	田原市赤羽根町		田原市赤羽根町天神 56-3		○		○	○		○		
	68	田原市古田町		” 古田町岡ノ越 6-4	○	○		○	○		○		
	69	南知多町片名		南知多町大字片名字新師崎 9-2		○		○	○		○		
	70	美浜町奥田		美浜町大字奥田字儀路 67-1	○	○		○	○		○		
	71	一色町役場		一色町大字前野字新田 34		○		○	○		○		
72	幡豆町中央公民館		幡豆町大字寺部字林添 89-1		○		○	○		○			
73	幸田小学校		幸田町大字大草字三ツ石 18		○		○	○		○			
	そ の 他 区 域 計			5	11	0	11	11	1	11	2		
合 計				28	72	2	71	67	9	73	10		

(注) 市町村名は平成22年3月31日現在のものである。

表 1-2 自動車排出ガス測定局及び測定項目一覧
〔自動車排出ガス測定局〕

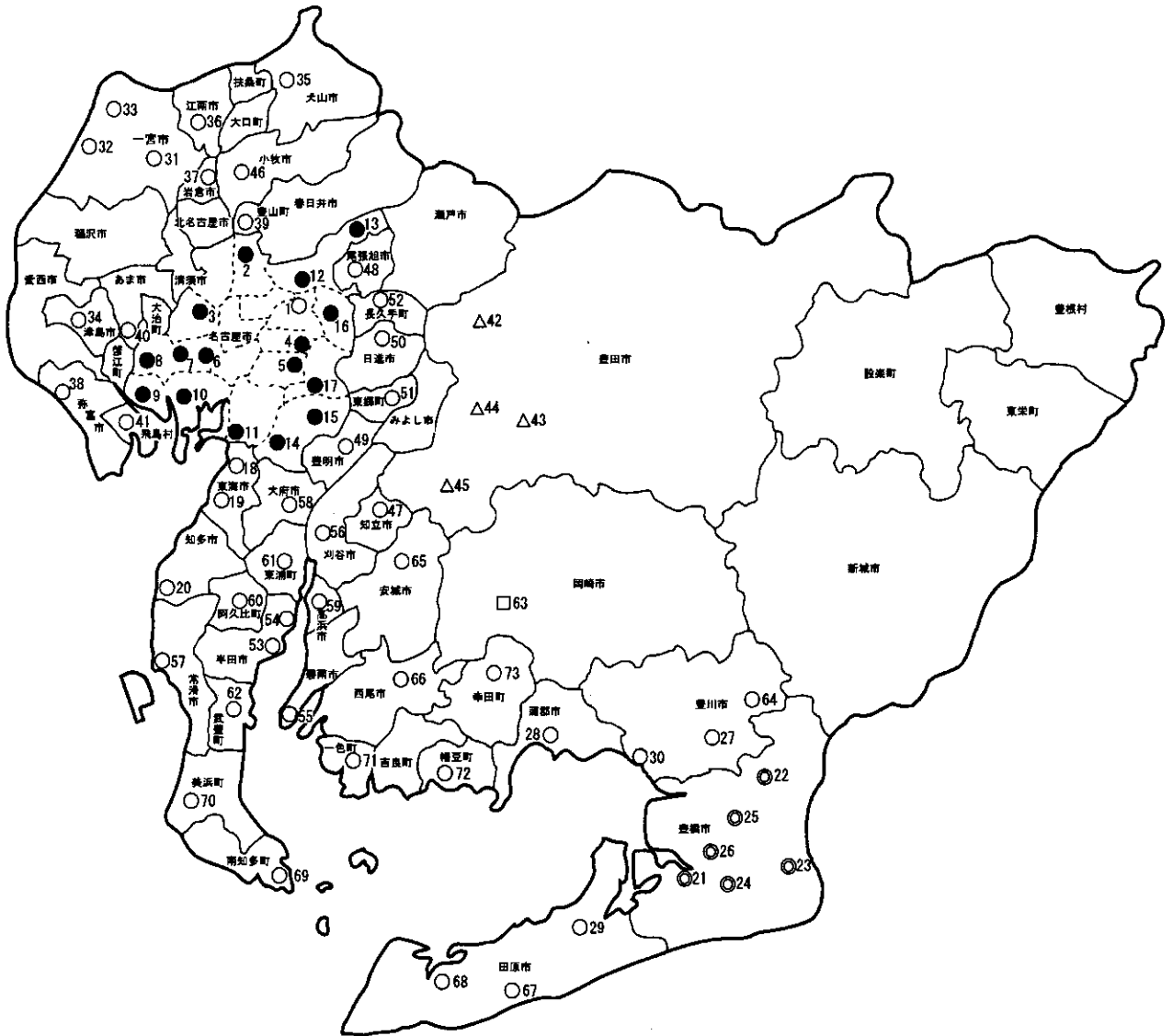
区 域	番 号	測 定 局	所 在 地	測 定 項 目							備 考	
				二 酸 化 硫 黄	窒 素 化 物	一 酸 化 炭 素	浮 遊 粒 子 状 物 質	光 化 学 オ キ シ ダ ン ト	炭 化 水 素	風 向 ・ 風 速		温 度 ・ 湿 度
名 古 屋 区 域	1	名 千種区役所	千種区覚王山通 8-37		○		○					
	2	古 東 桜	東区東桜二丁目 1003		○		○					
	3	屋 上下水道局北営業所	北区田幡二丁目 4-5				○			○		
	4	市 名塚中学校	西区新福寺町 2-1-2				○			○		
	5	管 松蔭高校	中村区烏森町 2-2				○					
	6	理 テレビ塔	中区錦三丁目 6-15 先		○		○	○		○	○	
	7	測 昭和保健所	昭和区阿由知通 3-19				○					
	8	局 熱田複合施設	熱田区神宮三丁目 1-15				○			○		
	9	定 熱田神宮公園	熱田区旗屋一丁目 10-45				○					
	10	港 陽	港区港陽一丁目 1-65				○			○		
	11	千 竈	南区汐田町 1304				○					
	12	元塩公園	〃 元塩町 2			○	○	○		○	○	
	名古屋市管理局小計				1	12	1	12	1	1	6	1
13	国設飛島自動車交通環境測定	飛島村飛島新田字竹之郷 5			○	○	○		○	○	○	
名古屋区域計				1	13	2	13	1	2	7	2	
東 三 河 区 域	14	豊橋市 管 理 測 定 局	今 橋	豊橋市今橋町 1	○	○	○	○			○	
	豊橋市管理局小計				1	1	1	1	0	0	1	0
	15	豊川市桜町	豊川市桜町 1-3-109			○	○	○		○	○	
東三河区域計				1	2	2	2	0	1	2	0	
尾 張 区 域	16	稲沢市役所	稲沢市稲府町 1			○	○	○	○		○	
	17	清須市阿原	清須市阿原九丁田 192-1			○	○	○	○	○	○	
	18	豊山町栄児童遊園	豊山町大字豊場字栄 80			○	○	○		○	○	
	19	あま市稲荷公園	あま市篠田稲荷 76			○	○	○		○	○	
	20	蟹江町八幡	蟹江町八幡二丁目 13			○	○	○		○	○	
尾張区域計				0	5	5	5	2	4	5	0	

区 域	番 号	測 定 局	所 在 地	測 定 項 目							備 考		
				二 酸 化 硫 黄	窒 素 化 物	一 酸 化 炭 素	浮 遊 粒 子 状 物 質	光 化 学 オ キ シ ダ ン ト	炭 化 水 素	風 向 ・ 風 速		温 度 ・ 湿 度	
内 陸 区 域	21	瀬戸市陶原町	瀬戸市陶原町 5-60		○	○	○	○	○	○			
	22	春日井市勝川小学校	春日井市若草二丁目 1-1		○	○	○	○	○	○	○		
	23	日進市上納池スポーツ公園	日進市浅田町西田面 47-1		○	○	○		○	○			
	内 陸 区 域 計				0	3	3	3	2	3	3	1	
衣 浦 区 域	24	碧南市文化会館	碧南市源氏神明町 1		○	○	○	○		○			
	衣 浦 区 域 計				0	1	1	1	1	0	1	0	
そ の 他 区 域	25	岡 崎 市 管 理 測 定 局	朝 日	岡崎市朝日町三丁目 36-1		○		○			○	○	
	26		矢 作	" 矢作町字馬乗 110-1		○		○	○		○	○	
	27		大 平	" 大平町二の沢 67	○	○	○	○	○	○	○	○	
	28		鴨 田	" 鴨田町字広元 306		○		○	○		○	○	
そ の 他 区 域 計				1	4	1	4	3	1	4	4		
合 計				3	28	14	28	9	11	22	7		

(注) 市町村名は平成22年3月31日現在のものである。

図1-1

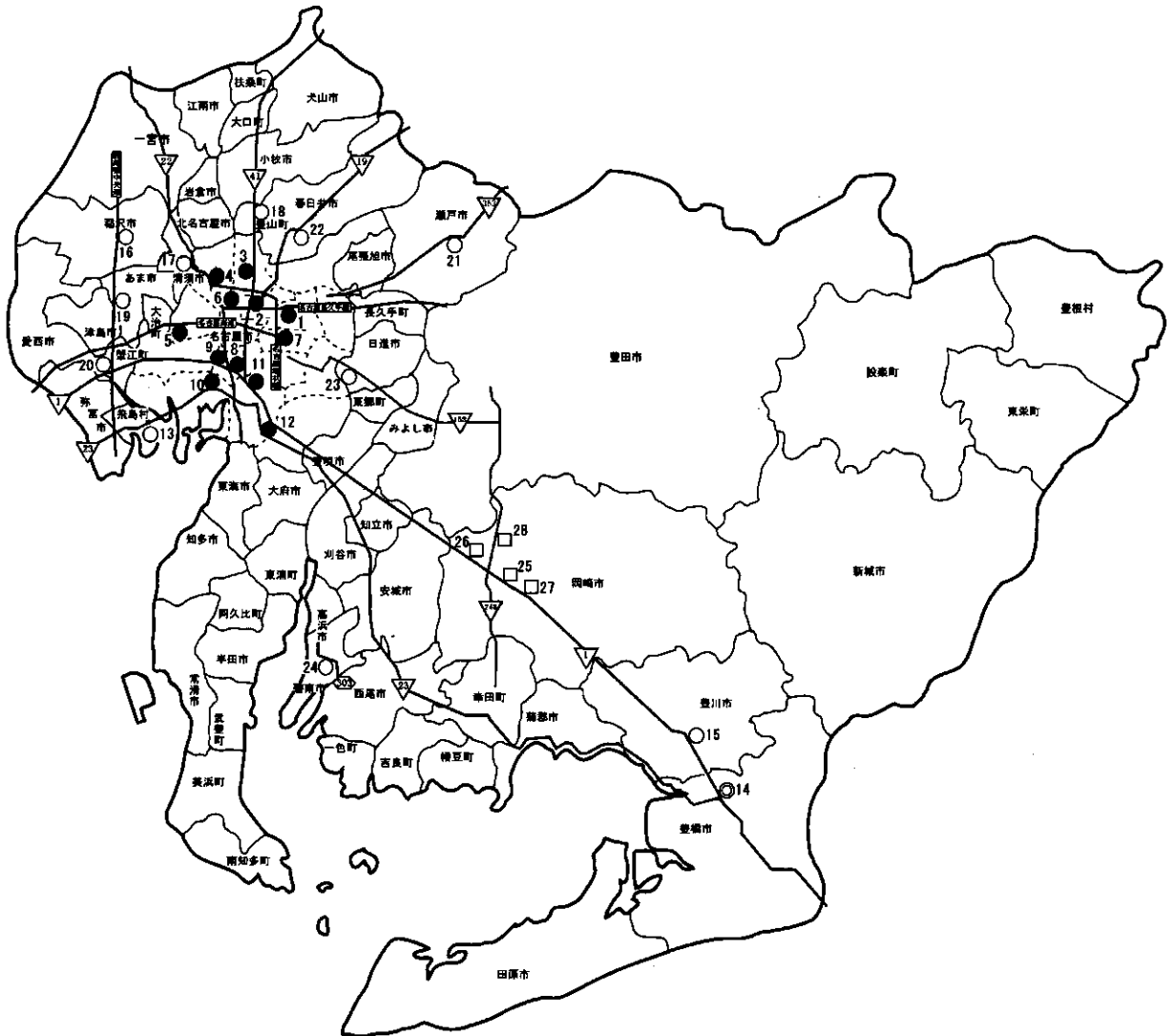
一般環境大気測定局配置図



凡 例	
○	県管理測定局
●	名古屋市管理測定局
◎	豊橋市管理測定局
□	岡崎市管理測定局
△	豊田市管理測定局
数字は表1-1の測定局番号	

図1-2

自動車排出ガス測定局配置図



凡 例	
○	県管理測定局
●	名古屋市管理測定局
◎	豊橋市管理測定局
□	岡崎市管理測定局
数字は表1-2の測定局番号	

4 測定項目と測定方法

測定項目別の測定方法は、次のとおりである。

測定項目	測定方法
二酸化硫黄 (SO_2)	溶液導電率法又は紫外線蛍光法
窒素酸化物 ($\text{NO}+\text{NO}_2$) 〔二酸化窒素 (NO_2) 一酸化窒素 (NO)〕	ザルツマン試薬を用いる吸光光度法又は オゾンを用いる化学発光法
一酸化炭素 (CO)	非分散型赤外分析計法
浮遊粒子状物質 (SPM)	ベータ線吸収法
光化学オキシダント (Ox)	中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸光光度法 又は紫外線吸収法
炭化水素 (HC) 〔非メタン炭化水素 (NMHC) メタン (CH_4)〕	水素炎イオン化検出器を用いたガスクロマト グラフ法

第2 調査結果の概要

1 全県年平均値の経年変化と環境基準の達成状況

全県年平均値の経年変化を表1-3及び図1-3に、環境基準の達成状況を表1-4に示す。

表1-3 全県年平均値の経年変化

物質名	局区分※	項目	年度											
			48	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
二酸化硫黄	一般局	年平均値(ppm)	0.024	0.006	0.006	0.005	0.004	0.003	0.003	0.003	0.002	0.002	0.002	
		測定局数	51	82	79	78	32	31	29	28	28	28	28	
	自排局	年平均値(ppm)	-	0.006	0.006	0.005	0.004	0.004	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	
		測定局数	0	5	6	7	7	6	5	5	5	3	3	
窒素酸化物	二酸化窒素	一般局	年平均値(ppm)	0.022	0.022	0.022	0.021	0.021	0.020	0.020	0.019	0.017	0.016	0.015
		測定局数	21	74	75	77	72	72	72	72	72	72	72	
		自排局	年平均値(ppm)	0.027	0.034	0.034	0.033	0.032	0.030	0.030	0.030	0.027	0.025	0.024
		測定局数	11	14	15	17	22	24	26	27	27	28	28	
	一酸化窒素	一般局	年平均値(ppm)	0.028	0.016	0.015	0.014	0.014	0.012	0.011	0.010	0.008	0.007	0.005
		測定局数	21	74	75	77	72	72	72	72	72	72	72	
		自排局	年平均値(ppm)	0.045	0.040	0.039	0.034	0.043	0.039	0.039	0.035	0.029	0.027	0.021
		測定局数	11	14	15	17	22	24	26	27	27	28	28	
	窒素酸化物	一般局	年平均値(ppm)	0.050	0.038	0.037	0.036	0.035	0.031	0.031	0.029	0.025	0.022	0.020
		測定局数	21	74	75	77	72	72	72	72	72	72	72	
		自排局	年平均値(ppm)	0.072	0.074	0.073	0.071	0.075	0.070	0.069	0.064	0.056	0.052	0.045
		測定局数	11	14	15	17	22	24	26	27	27	28	28	
一酸化炭素	一般局	年平均値(ppm)	1.8	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	
		測定局数	18	30	30	30	4	4	3	2	2	2	2	
	自排局	年平均値(ppm)	2.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	
		測定局数	13	13	11	9	11	13	15	16	16	15	14	
浮遊粒子状物質	一般局	年平均値(mg/m ³)	0.058	0.040	0.039	0.036	0.036	0.032	0.033	0.032	0.029	0.026	0.024	
		測定局数	51	83	83	82	71	71	71	71	71	71	71	
	自排局	年平均値(mg/m ³)	-	0.045	0.045	0.041	0.040	0.037	0.038	0.036	0.033	0.029	0.026	
		測定局数	0	8	10	14	22	24	26	27	27	28	28	
光化学オキシダント	一般局	年平均値(ppm)	0.030	0.026	0.026	0.025	0.026	0.029	0.029	0.028	0.031	0.032	0.032	
		測定局数	21	68	68	68	64	64	64	64	64	67	67	
	自排局	年平均値(ppm)	0.029	0.018	0.017	0.018	0.019	0.021	0.021	0.020	0.022	0.025	0.025	
		測定局数	11	9	8	6	9	9	9	9	9	8	9	
炭化水素	非メタン炭化水素	一般局	6~9時における年平均値(ppmC)	-	0.25	0.23	0.23	0.25	0.21	0.23	0.23	0.24	0.22	0.17
		測定局数	-	23	23	23	9	9	9	9	9	9	9	
		自排局	6~9時における年平均値(ppmC)	-	0.36	0.35	0.33	0.30	0.27	0.32	0.29	0.27	0.25	0.24
		測定局数	-	9	7	8	5	7	9	10	11	11	11	
	メタン	一般局	6~9時における年平均値(ppmC)	-	1.89	1.90	1.88	1.88	1.84	1.86	1.86	1.87	1.88	1.89
		測定局数	-	23	23	23	9	9	9	9	9	9	9	
		自排局	6~9時における年平均値(ppmC)	-	1.91	1.92	1.90	1.92	1.96	1.90	1.91	1.91	1.92	1.91
		測定局数	-	9	7	8	5	7	9	10	11	11	11	
	全炭化水素	一般局	6~9時における年平均値(ppmC)	2.40	2.14	2.13	2.11	2.13	2.06	2.09	2.10	2.11	2.10	2.06
		測定局数	20	23	23	23	9	9	9	9	9	9	9	
		自排局	6~9時における年平均値(ppmC)	2.60	2.27	2.26	2.24	2.22	2.23	2.22	2.20	2.18	2.17	2.15
		測定局数	7	9	7	8	5	7	9	10	11	11	11	

※ 一般局・・・一般環境大気測定局 自排局・・・自動車排出ガス測定局

(注) 1 全県年平均値は、全測定局のうち有効測定局について算出した値である。

有効測定局は、年間測定時間が6,000時間以上(光化学オキシダントを除く)の測定局をいう。

2 窒素酸化物の年平均値は、一酸化窒素及び二酸化窒素の各測定値を合計した値の集計結果である。

3 窒素酸化物は、すべてザルツマン係数0.84、酸化率70%とした。

4 光化学オキシダントの昼間年平均値は、昼間時間帯(5時~20時)における測定値の集計結果である。

5 非メタン炭化水素、メタン、全炭化水素の年平均値は、6時から9時における測定値の集計結果である。

6 ppmCとは、炭素原子数を基準として表したppm値である。

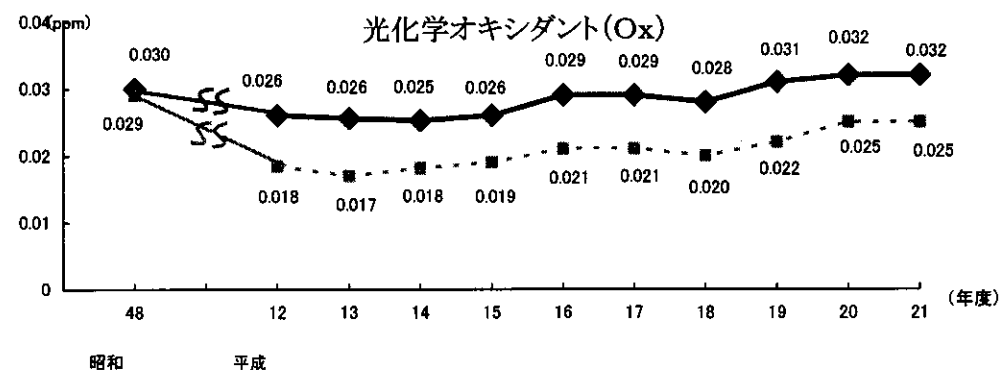
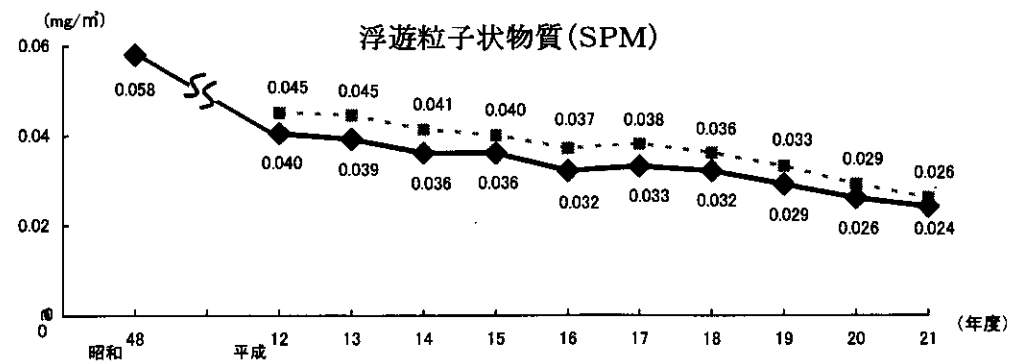
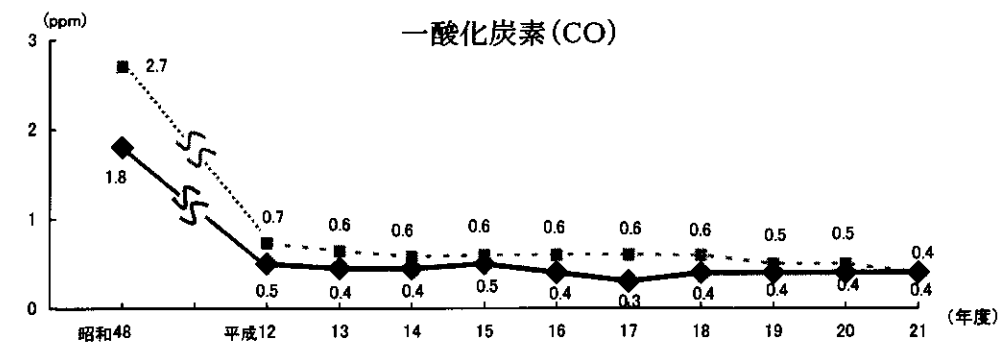
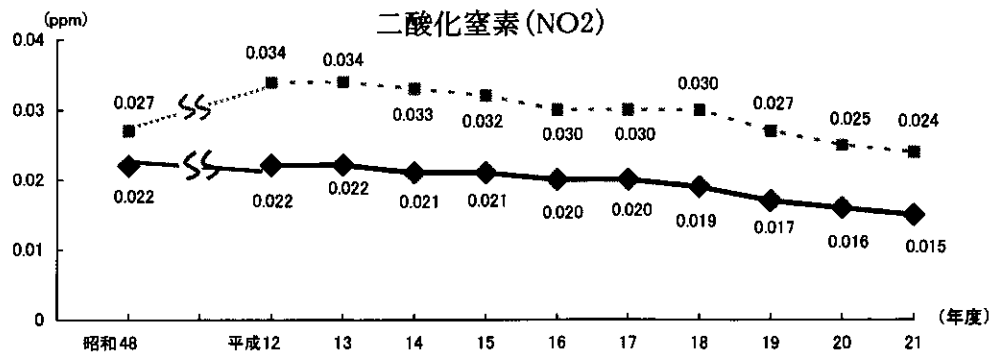
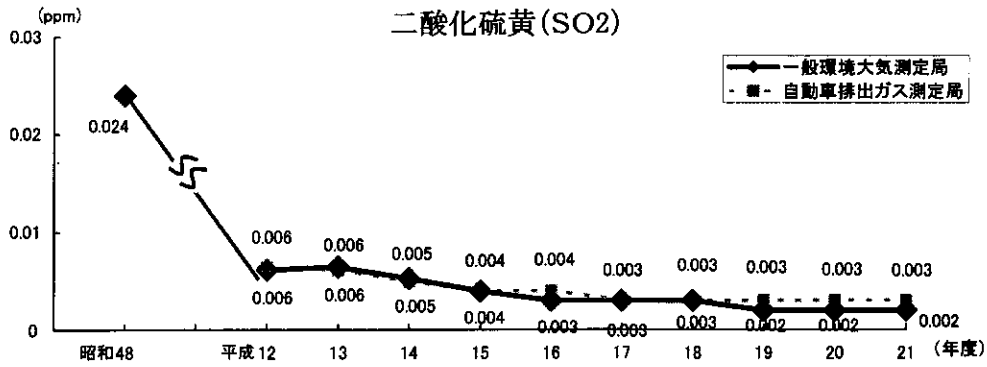


図1-3 全県年平均値の経年変化

表 1 - 4 環 境 基 準 の 達 成 状 況

		二酸化硫黄 (SO ₂)			二酸化窒素 (NO ₂)			一酸化炭素 (CO)			浮遊粒子状物質 (SPM)			光化学オキシダント (Ox)		
年 度		19	20	21	19	20	21	19	20	21	19	20	21	19	20	21
般局	有効測定局数	28	28	28	72	72	72	2	2	2	71	71	71	64	67	67
	達成測定局数	28	28	28	72	72	72	2	2	2	44	71	71	0	0	0
	達成率 (%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	62	100	100	0	0	0
自排局	有効測定局数	5	3	3	27	28	28	16	15	14	27	28	28	9	8	9
	達成測定局数	5	3	3	24	25	25	16	15	14	19	27	28	0	0	0
	達成率 (%)	100	100	100	89	89	89	100	100	100	70	96	100	0	0	0
環境基準	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。 (昭和48年5月16日環境庁告示)			1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 (昭和53年7月11日環境庁告示)			1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。 (昭和48年5月8日環境庁告示)			1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。 (昭和48年5月8日環境庁告示)			1時間値が0.06ppm以下であること。 (昭和48年5月8日環境庁告示)			
評価方法	年間にわたる1日平均値である測定値につき、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値が0.04ppm以下であること。 ただし、1日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続しないこと。 (昭和48年6月12日付け環大企第143号)			年間における1日平均値のうち、低い方から98%に相当する値が、0.06ppm以下であること。 (昭和53年7月17日付け環大企第262号)			年間にわたる1日平均値である測定値につき、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値が10ppm以下であること。 ただし、1日平均値が10ppmを超えた日が2日以上連続しないこと。 (昭和48年6月12日付け環大企第143号)			年間にわたる1日平均値である測定値につき、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値が0.10mg/m ³ 以下であること。 ただし、1日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続しないこと。 (昭和48年6月12日付け環大企第143号)			年間を通じて、1時間値が0.06ppm以下であること。 ただし、5時から20時の昼間時間帯について評価する。 (昭和48年6月12日付け環大企第143号)			

(注1) 1日平均値の評価に当たっては、1時間値の欠測が1日(24時間)のうち4時間を超える場合には評価対象としないものとする。

(注2) 有効測定局とは年間測定時間が6,000時間以上(光化学オキシダントを除く。)の測定局をいう。

2 二酸化硫黄

平成21年度における二酸化硫黄の測定結果は、次のとおりである。

〔一般環境大気測定局〕

- (1) 県内28測定局の全県年平均値は、0.002ppmであった（資料編表1-1参照）。
なお、区域別の年平均値は、図1-4のとおりである。
- (2) 環境基準については、すべての測定局で達成した。
- (3) 各測定局の年平均値は、豊川市役所0.001ppm、田原市給食センター0.001ppm、犬山消防署0.001ppm、豊田市北部0.001ppm、豊田市東部0.001ppm、豊田市中心部0.001ppm、小牧高校0.001ppm、尾張旭市東大道町0.001ppm、日進市五色園0.001ppm、大府小学校0.001ppm、羽根（岡崎市）0.001ppm、安城農林高校0.001ppm、愛厚ホーム西尾苑0.001ppmなどで低く、富本（豊橋）0.004ppmが高かった。

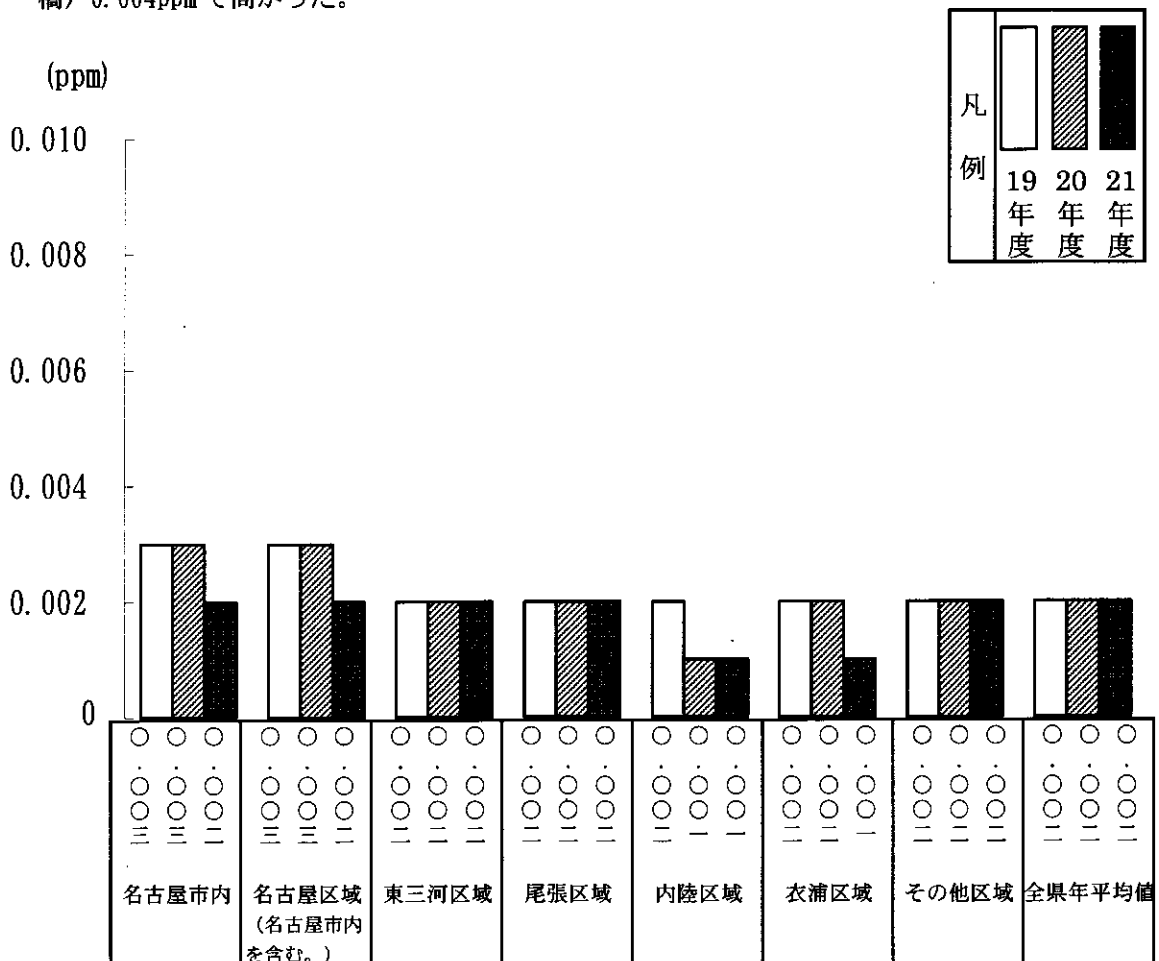


図1-4 二酸化硫黄の区域別年平均値の経年変化 (一般環境大気測定局)

〔自動車排出ガス測定局〕

- (1) 県内3測定局の全県年平均値は、0.003ppmであった（資料編表1-2参照）。
- (2) 環境基準については、すべての測定局で達成した。
- (3) 各測定局の年平均値は、大平（岡崎市）0.001ppmで低く、テレビ塔（中区）0.004ppm、で高かった。

3 窒素酸化物

<二酸化窒素>

平成21年度における二酸化窒素の測定結果は、次のとおりである。

[一般環境大気測定局]

- (1) 県内72測定局の全県年平均値は、0.015ppmであった（資料編表2-1参照）。
なお、区域別の年平均値は、図1-5のとおりである。
- (2) 環境基準については、72測定局すべてで達成した。
なお、達成した測定局の濃度ランクの内訳は、1時間値の1日平均値の98%値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内の測定局が3局、0.04ppm未満の測定局が69局であった（図1-6参照）。
- (3) 測定局の年平均値は、東三河高等技術専門校（豊川市）0.006ppmなどで低く、白水小学校（南区）0.024ppmなどで高かった。

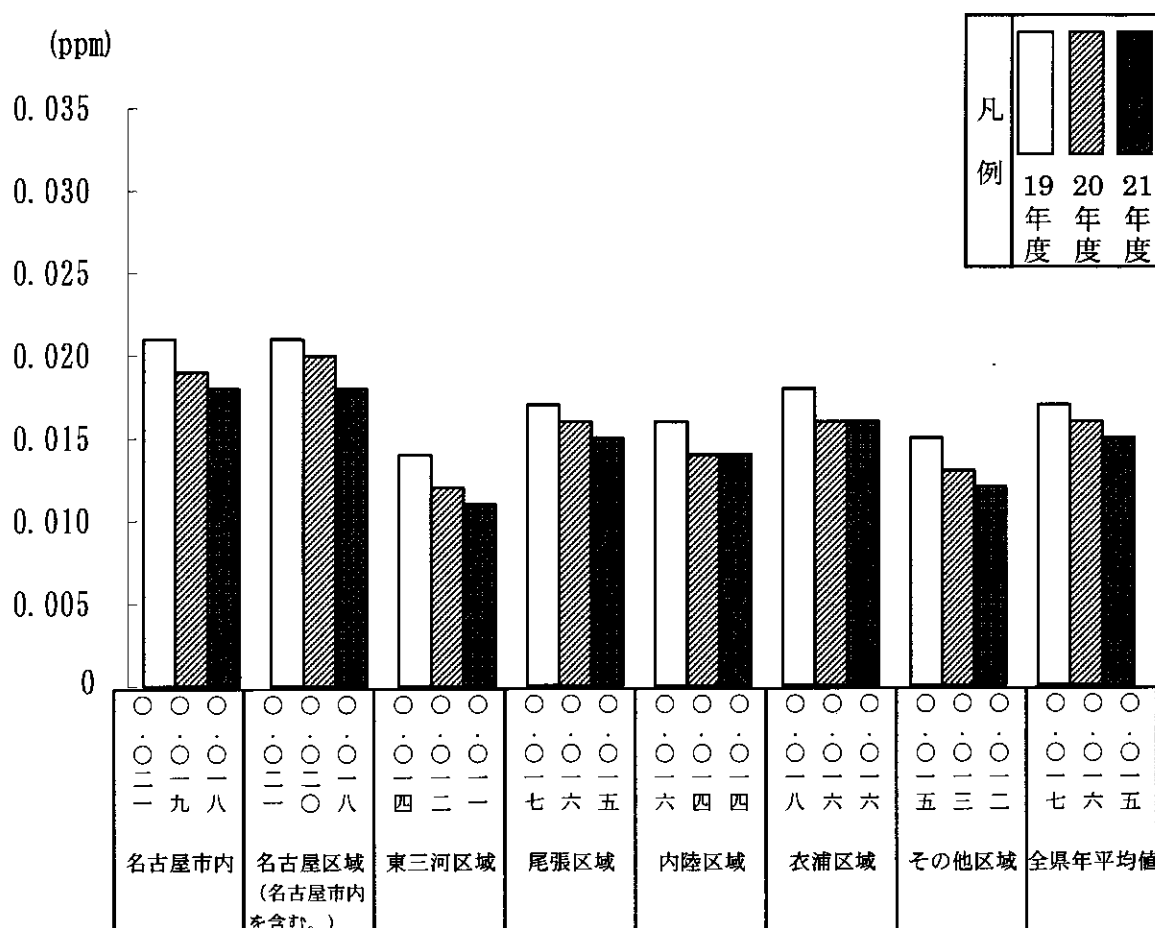


図1-5 二酸化窒素の区域別年平均値の経年変化 (一般環境大気測定局)

[自動車排出ガス測定局]

- (1) 県内28測定局の全県年平均値は、0.024ppmであった（資料編表2-2参照）。
- (2) 環境基準については、28測定局中25局で達成した。
なお、達成した測定局の濃度ランクの内訳は、1時間値の1日平均値の98%値が、0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内の測定局が16局、0.04ppm未満の測定局が9局であった（図1-7参照）。
- (3) 測定局の年平均値は、瀬戸市陶原町0.028ppmなどで低く、元塩公園（南区）0.062ppmなどで高かった。

〔一般環境大気測定局〕

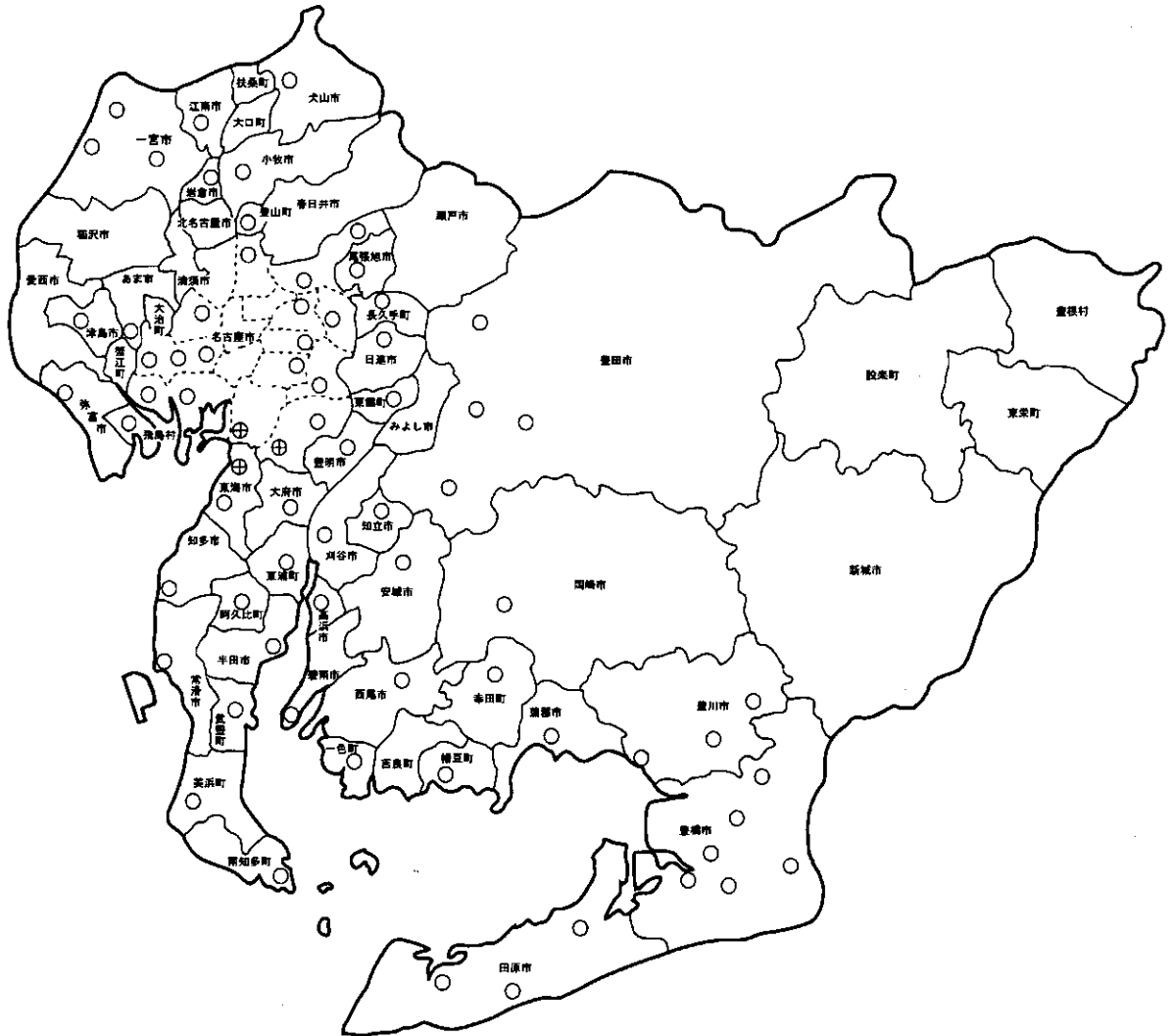


図1-6 測定局別の二酸化窒素濃度ランク（日平均値の98%値）比較図
（一般環境大気測定局）

凡 例	平成 21 年度	(平成 20 年度)
● 日平均値の98%値が0.06ppmを超えた測定局	0局	(0局)
⊕ " 0.04ppm以上0.06ppm以下の測定局	3局	(6局)
○ " 0.04ppm未満の測定局	69局	(66局)

〔自動車排出ガス測定局〕

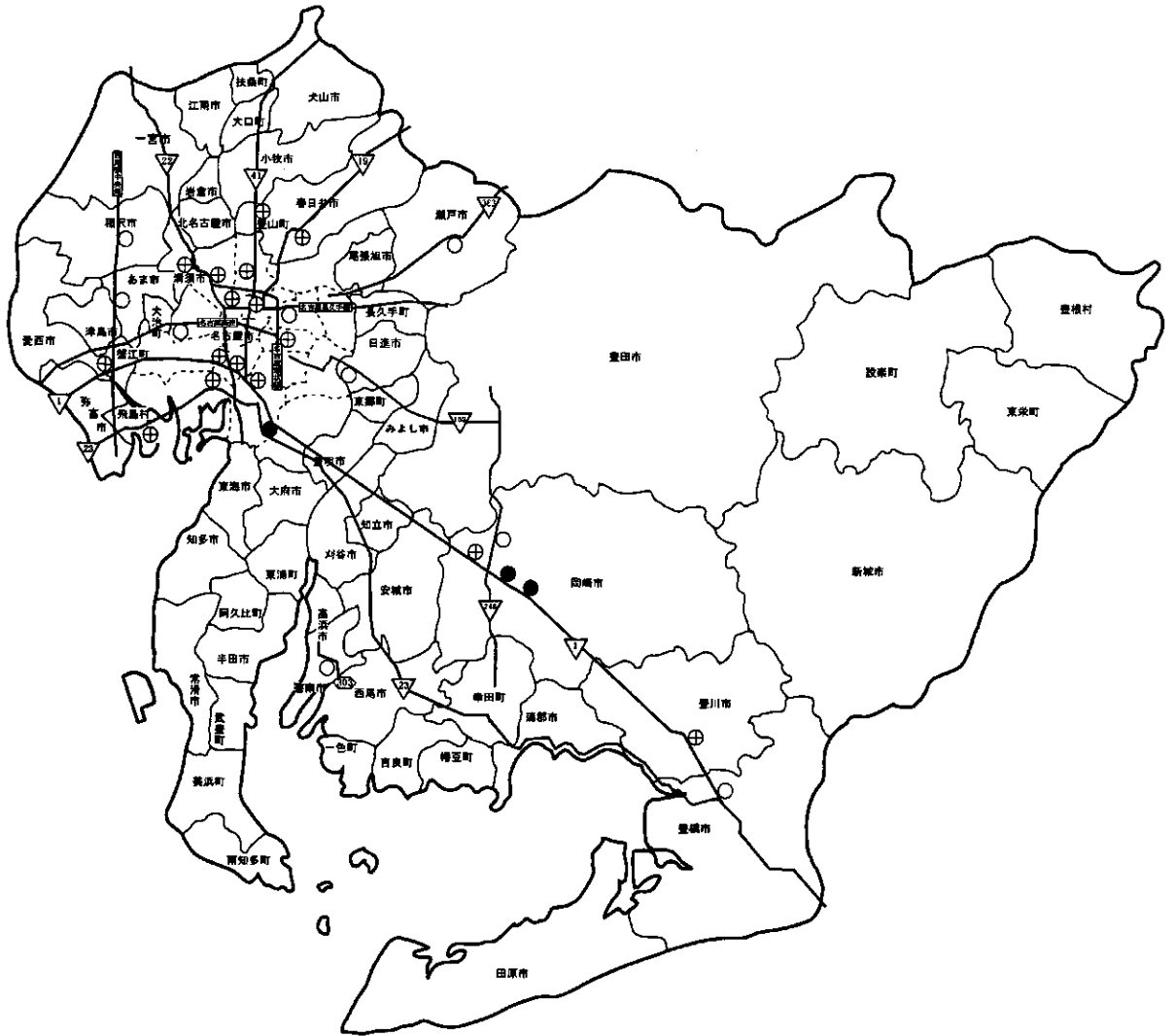


図1-7 測定局別の二酸化窒素濃度ランク（日平均値の98%値）比較図
（自動車排出ガス測定局）

凡 例	平成 21 年度	(平成 20 年度)
● 日平均値の98%値が0.06ppmを超えた測定局	3局	(3局)
⊕ " 0.04ppm以上0.06ppm以下の測定局	16局	(15局)
○ " 0.04ppm未満の測定局	9局	(10局)

<一酸化窒素>

平成21年度における一酸化窒素の測定結果は、次のとおりである。

〔一般環境大気測定局〕

- (1) 県内72測定局の全県年平均値は、0.005ppmであった（資料編表2-1参照）。
なお、区域別の年平均値は、図1-8のとおりである。
- (2) 各測定局の年平均値は、東三河高等技術専門校（豊川市）0.001ppmなどで低く、東海市名和町0.014ppm、東海市横須賀小学校0.014ppmなどで高かった。

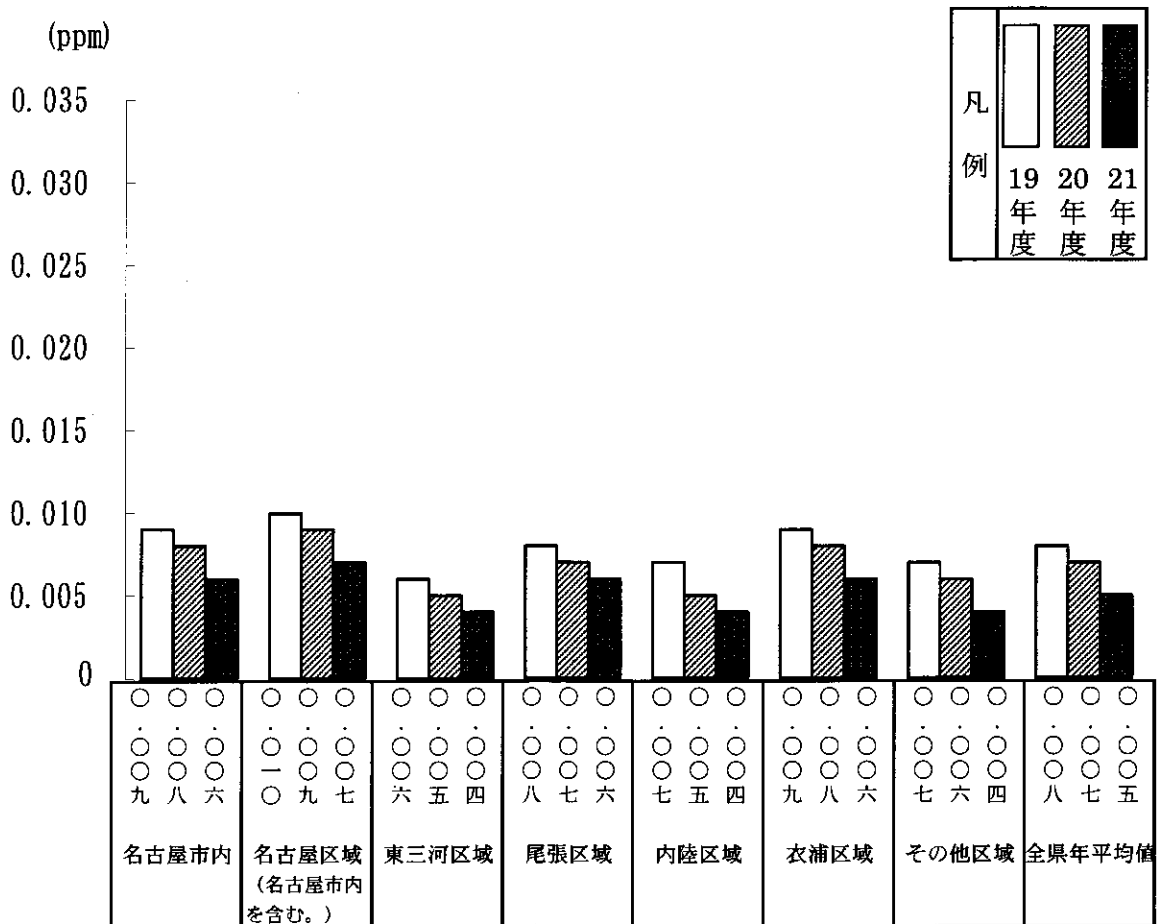


図1-8 一酸化窒素の区域別年平均値の経年変化 (一般環境大気測定局)

〔自動車排出ガス測定局〕

- (1) 県内28測定局の全県年平均値は、0.021ppmであった（資料編表2-2参照）。
- (2) 各測定局の年平均値は、瀬戸市陶原町0.005ppmなどで低く、大平（岡崎市）0.098ppmなどで高かった。

4 一酸化炭素

平成21年度における一酸化炭素の測定結果は、次のとおりである。

〔一般環境大気測定局〕

- (1) 県内2測定局の全県年平均値は、0.4ppmであった（資料編 表3-1参照）。
- (2) 環境基準については、すべての測定局で達成した。
- (3) 各測定局の年平均値は、国設名古屋大気環境測定所0.4ppm、豊田市中心部0.3ppmであった。

〔自動車排出ガス測定局〕

- (1) 県内14測定局の全県年平均値は、0.4ppmであった（資料編 表3-2参照）。
- (2) 環境基準については、すべての測定局で達成した。
- (3) 各測定局の年平均値は、国設飛島自動車交通環境測定所0.3ppm、蟹江町八幡0.3ppmなどで低く、元塩公園（南区）0.5ppm、今橋（豊橋市）0.5ppm、あま市稲荷公園0.5ppm、春日井市勝川小学校0.5ppm、日進市上納池スポーツ公園0.5ppmなどで高かった。

5 浮遊粒子状物質

平成21年度における浮遊粒子状物質の測定結果は、次のとおりである。

〔一般環境大気測定局〕

- (1) 県内71測定局の全県年平均値は、 $0.024\text{mg}/\text{m}^3$ であった（資料編 表4-1参照）。
なお、区域別の年平均値は、図1-9のとおりである。
- (2) 環境基準については、すべての測定局で達成した（図1-10参照）。
- (3) 各測定局の年平均値は、東三河高等技術専門学校 $0.018\text{mg}/\text{m}^3$ などで低く、吾妻（豊橋） $0.039\text{mg}/\text{m}^3$ などで高かった。

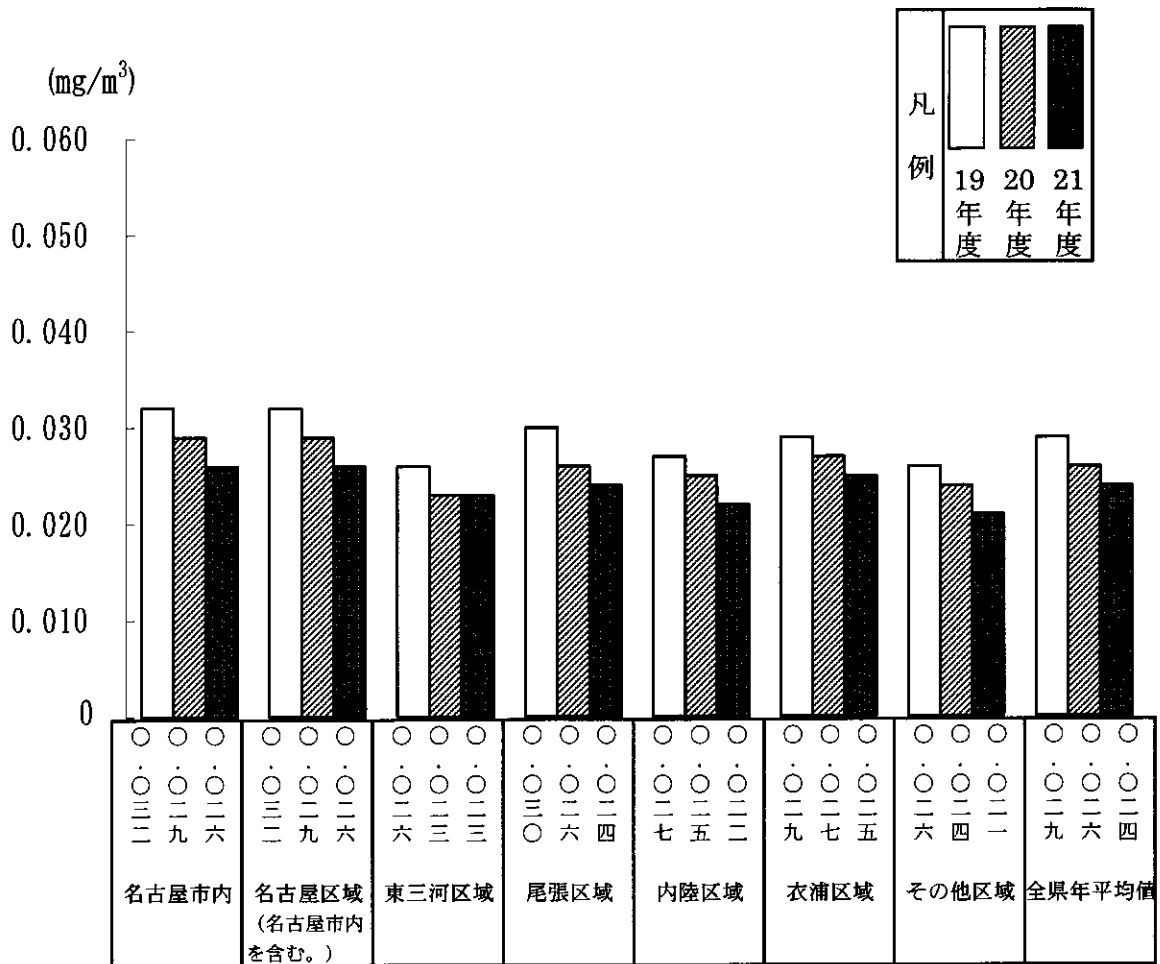


図1-9 浮遊粒子状物質の区域別年平均値の経年変化 (一般環境大気測定局)

〔自動車排出ガス測定局〕

- (1) 県内28測定局の全県年平均値は、 $0.026\text{mg}/\text{m}^3$ であった（資料編 表4-2参照）。
- (2) 環境基準については、28局すべてで達成した（図1-11参照）。
- (3) 各測定局の年平均値は、鴨田（岡崎市） $0.018\text{mg}/\text{m}^3$ などで低く、大平（岡崎市） $0.041\text{mg}/\text{m}^3$ などで高かった。

〔一般環境大気測定局〕

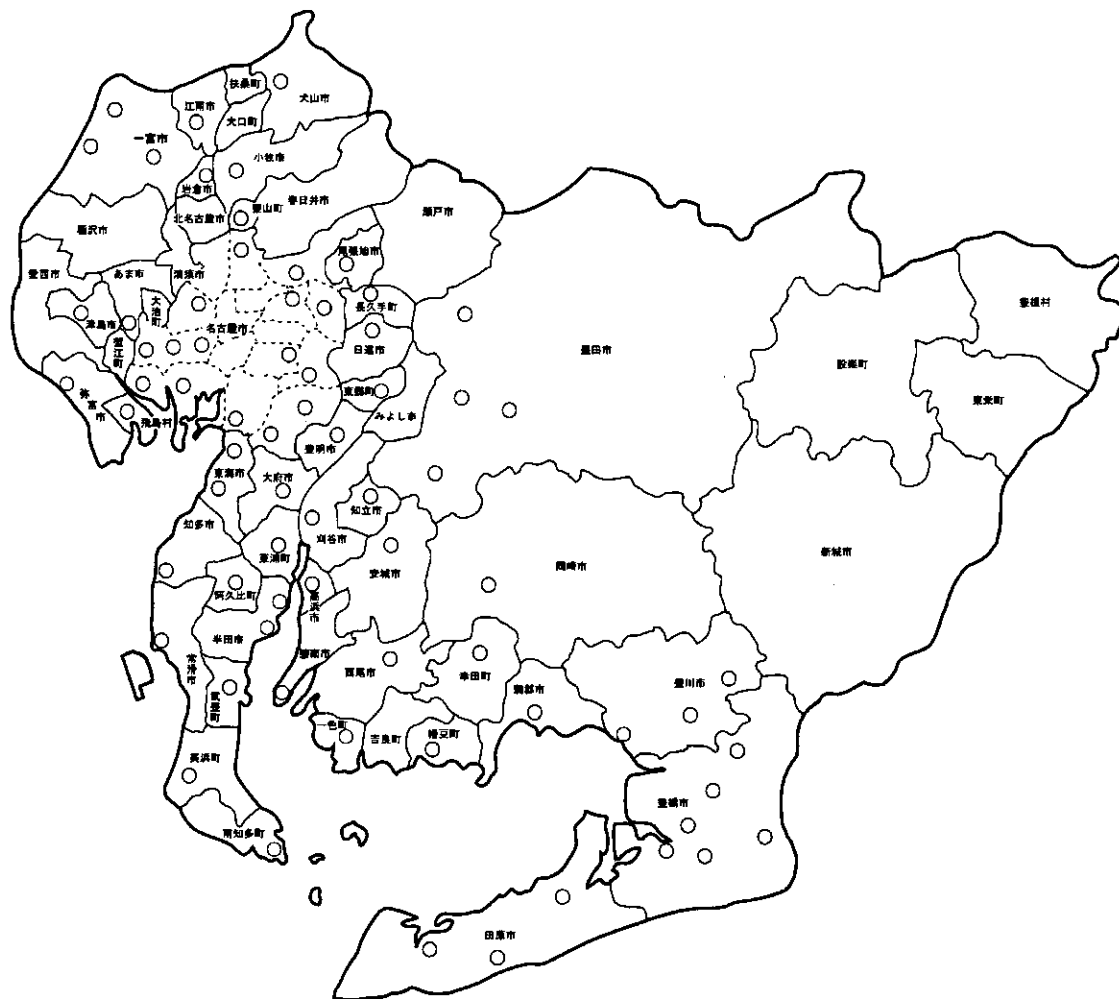


図1-10 浮遊粒子状物質の環境基準達成状況図（一般環境大気測定局）

凡 例	平成 21 年度	(平成 20 年度)
● 環境基準が非達成の測定局	0局	(0局)
○ 環境基準を達成した測定局	71局	(71局)

〔自動車排出ガス測定局〕

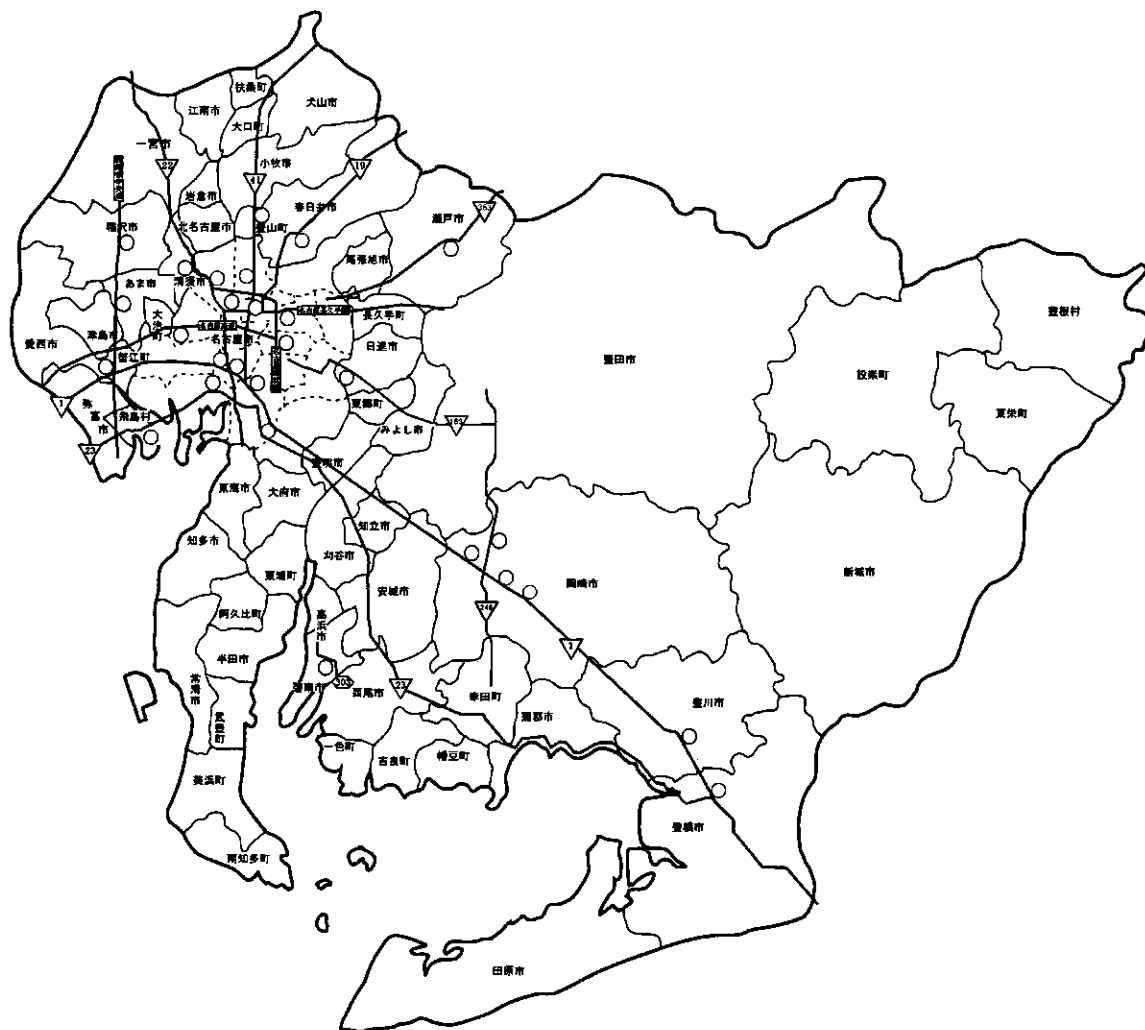


図1-11 浮遊粒子状物質の環境基準達成状況図（自動車排出ガス測定局）

凡 例	平成 21 年度	(平成 20 年度)
● 環境基準が非達成の測定局	0 局	(1 局)
○ 環境基準を達成した測定局	28 局	(27 局)

6 光化学オキシダント

平成21年度における光化学オキシダントの測定結果は、次のとおりである。

〔一般環境大気測定局〕

- (1) 県内67測定局の昼間全県年平均値は、0.032ppmであった（資料編表5-1参照）。
なお、区域別の昼間年平均値は、図1-12のとおりである。
- (2) 環境基準については、すべての測定局で達成しなかった（図1-13参照）。
- (3) 各測定局の昼間年平均値は、東海市名和町 0.026ppmなどで低く、吾妻（豊橋市）0.038ppm、二川（豊橋市）0.038ppmなどで高かった。

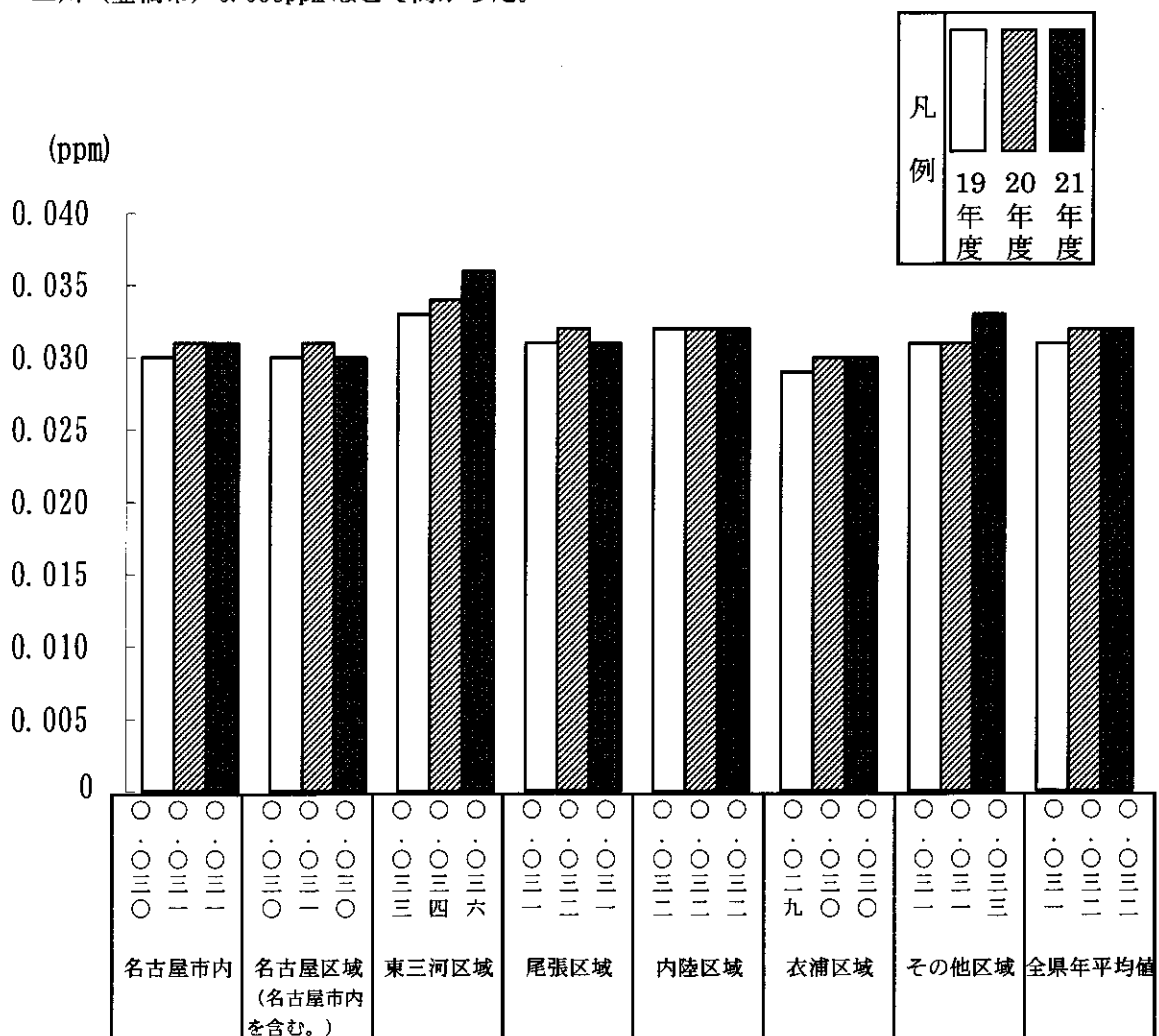


図1-12 光化学オキシダント昼間の区域別年平均値の経年変化 (一般環境大気測定局)

〔自動車排出ガス測定局〕

- (1) 県内8測定局の昼間全県年平均値は、0.025ppmであった（資料編表5-2参照）。
- (2) 環境基準については、すべての測定局で達成しなかった（図1-14参照）。
- (3) 各測定局の昼間年平均値は、矢作（岡崎市）0.020ppmなどで低く、瀬戸市陶原町 0.031ppm、碧南市文化会館 0.031ppmなどで高かった。

[一般環境大気測定局]

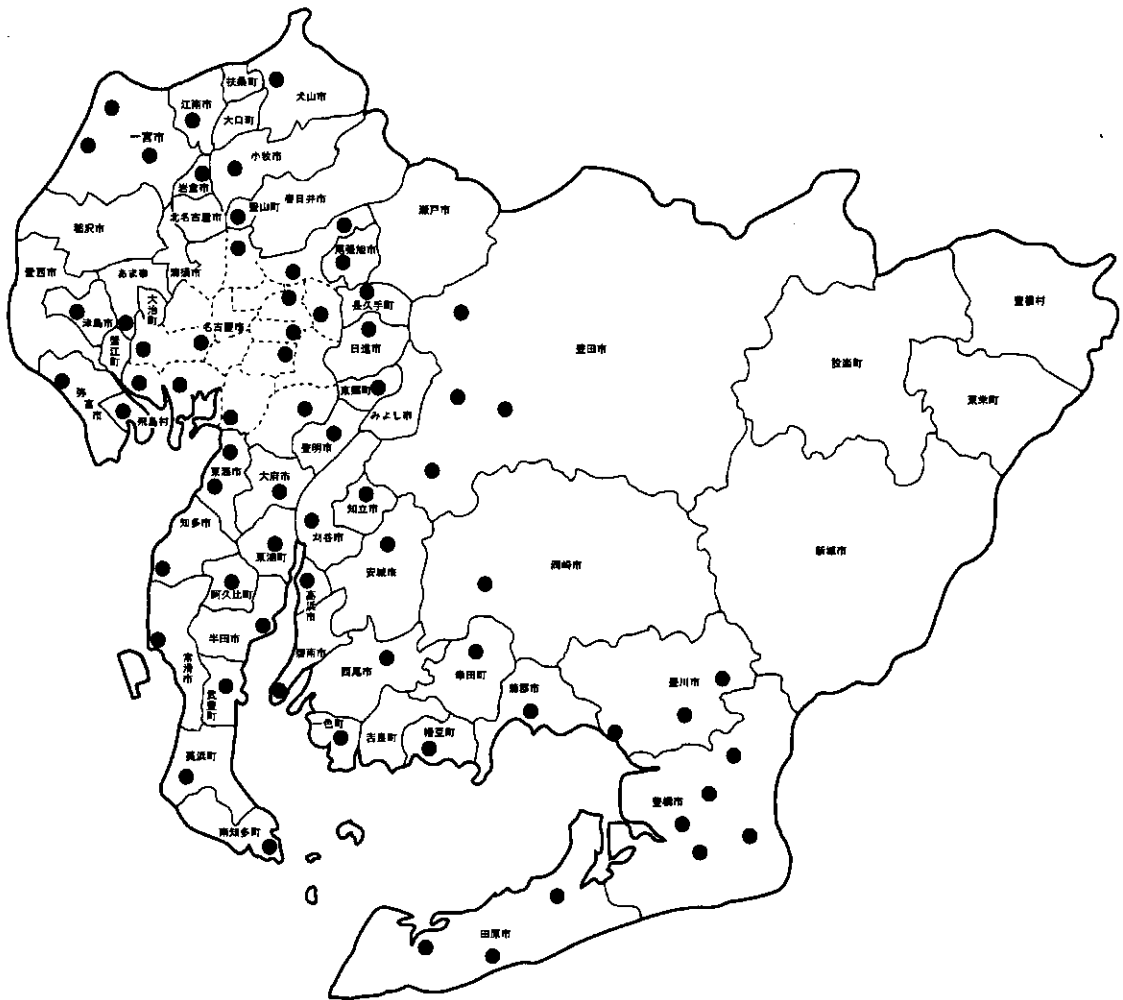


図1-13 光化学オキシダントの環境基準達成状況図（一般環境大気測定局）

凡例	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた年間総時間数	平成21年度	(平成20年度)
○	0時間（基準達成局）	0局	(0局)
●	1時間以上（基準非達成局）	67局	(67局)

〔自動車排出ガス測定局〕

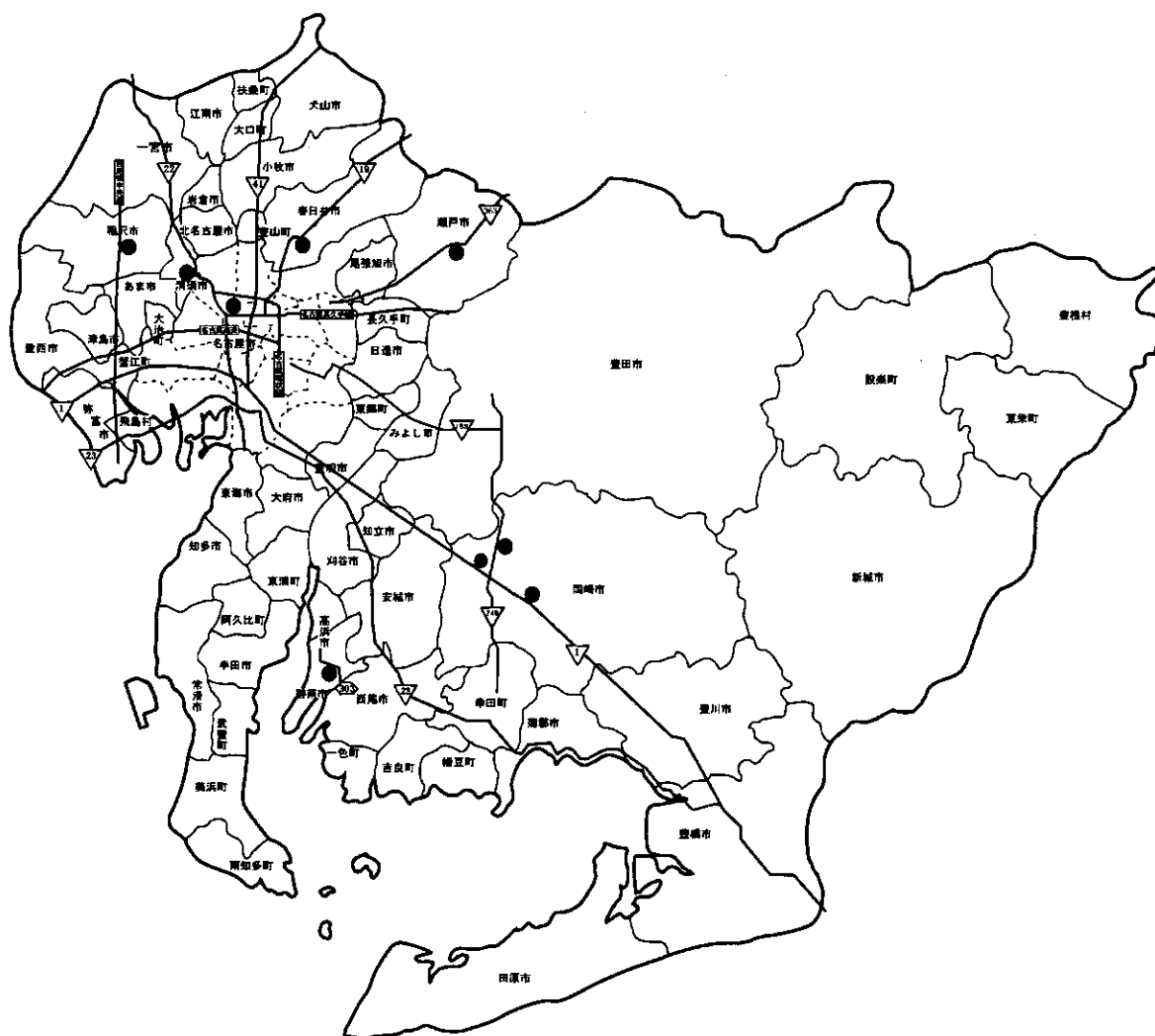


図1-14 光化学オキシダントの環境基準達成状況図（自動車排出ガス測定局）

凡例	昼間の1時間値が0.06ppmを 超えた年間総時間数	平成21年度	(平成20年度)
○	0時間（基準達成局）	0局	(0局)
●	1時間以上（基準非達成局）	9局	(8局)

参 考

平成 21 年度光化学スモッグ予報等の発令状況について

1 光化学スモッグ予報等の発令状況

発令日	発令区域	市 町	オキシダント
			発令日最高濃度 (ppm)
5月12日(火)	西三河	碧南市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町	0.121(予報)
	豊田	豊田市(都市計画区域内に限る)	0.119(予報)
	尾張北東	瀬戸市、春日井市、小牧市、尾張旭市	0.131(注意報)
5月20日(水)	豊橋	豊橋市	0.141(注意報)
	名古屋	名古屋市	0.133(注意報)
	知多北	東海市、大府市、知多市	0.138(注意報)
	西三河	碧南市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町	0.128(注意報)
	東三河	豊川市、蒲郡市、新城市(都市計画区域内に限る)	0.135(注意報)
5月21日(木)	西三河	碧南市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町	0.136(注意報)
	豊橋	豊橋市	0.122(予報)
	名古屋	名古屋市	0.126(注意報)
	尾張北東	瀬戸市、春日井市、小牧市、尾張旭市	0.138(注意報)
	田原	田原市	0.133(注意報)
6月26日(金)	名古屋	名古屋市	0.132(予報)
	東三河	豊川市、蒲郡市、新城市(都市計画区域内に限る)	0.123(予報)
	豊田	豊田市(都市計画区域内に限る)	0.137(注意報)
	尾張東	豊明市、日進市、みよし市、東郷町、長久手町	0.13(注意報)
	豊橋	豊橋市	0.128(注意報)
	岡崎	岡崎市(都市計画区域内に限る)	0.128(注意報)
6月27日(土)	尾張北西	一宮市、犬山市、江南市、稲沢市、岩倉市、清須市、北名古屋市、豊山町、大口町、扶桑町	0.127(予報)
	尾張東	豊明市、日進市、みよし市、東郷町、長久手町	0.131(注意報)
	名古屋	名古屋市	0.144(注意報)
	豊田	豊田市(都市計画区域内に限る)	0.132(注意報)
	尾張北東	瀬戸市、春日井市、小牧市、尾張旭市	0.128(注意報)
7月12日(日)	尾張北西	一宮市、犬山市、江南市、稲沢市、岩倉市、清須市、北名古屋市、豊山町、大口町、扶桑町	0.136(注意報)
	名古屋	名古屋市	0.131(予報)
8月4日(火)	豊田	豊田市(都市計画区域内に限る)	0.130(注意報)
8月17日(月)	豊田	豊田市(都市計画区域内に限る)	0.118(予報)
8月28日(金)	尾張東	豊明市、日進市、みよし市、東郷町、長久手町	0.120(予報)
8月29日(土)	田原	田原市	0.127(予報)
	豊橋	豊橋市	0.147(注意報)
9月5日(土)	名古屋	名古屋市	0.113(予報)
9月7日(月)	名古屋	名古屋市	0.120(予報)
	西三河	碧南市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町	0.120(予報)
	豊田	豊田市(都市計画区域内に限る)	0.136(注意報)
9月8日(火)	豊橋	豊橋市	0.117(予報)
9月25日(金)	豊田	豊田市(都市計画区域内に限る)	0.128(予報)

2 光化学スモッグによる被害届出状況

豊橋市で5月20日、6月26日に計733人から健康被害の届出があった。

7 炭化水素

<非メタン炭化水素>

平成21年度における非メタン炭化水素の測定結果は、次のとおりである。

[一般環境大気測定局]

- (1) 県内9測定局の全県年平均値は、0.16ppmCであった(資料編 表6-1参照)。
また、6~9時における全県年平均値は、0.17ppmCであった。
- (2) 各測定局の6~9時における年平均値は、豊田市北部0.10ppmCなどで低く、一宮市松降通0.24ppmCなどで高かった。

[自動車排出ガス測定局]

- (1) 県内11測定局の全県年平均値は、0.22ppmCであった(資料編 表6-2参照)。
また、6~9時における全県年平均値は、0.24ppmCであった。
- (2) 各測定局の6~9時における年平均値は、国設飛島自動車交通環境測定所0.10ppmCなどで低く、蟹江町八幡0.40ppmCなどで高かった。

<メタン>

平成21年度におけるメタンの測定結果は、次のとおりである。

[一般環境大気測定局]

県内9測定局の全県年平均値は、1.87ppmCであった(資料編 表7-1参照)。また、6~9時における全県年平均値は、1.89ppmCであった。

[自動車排出ガス測定局]

県内11測定局の全県年平均値は、1.90ppmCであった(資料編 表7-2参照)。また、6~9時における全県年平均値は、1.91ppmCであった。

<全炭化水素>

平成21年度における全炭化水素の測定結果は、次のとおりである。

[一般環境大気測定局]

県内9測定局の全県年平均値は、2.02ppmCであった(資料編 表8-1参照)。また、6~9時における全県年平均値は、2.06ppmCであった。

[自動車排出ガス測定局]

県内11測定局の全県年平均値は、2.12ppmCであった(資料編 表8-2参照)。また、6~9時における全県年平均値は、2.15ppmCであった。